

全国アビリンピックで高校生唯一の金賞に輝きました！



本町出身で函館高等支援学校生産技術科3年の小林梨乃さんが、11月17日(金)から19日(日)に愛知県で開かれた『第43回全国障害者技能競技大会(全国アビリンピック)』の写真撮影部門で最高賞の金賞を受賞しました。

全国アビリンピックは洋裁や木工、表計算など25部門の競技種目があり、小林さんは写真撮影部門の北海道代表として初出場にもかかわらず、全部門の金賞受賞者で唯一の高校生の受賞者となりました。

大会では、与えられた作品テーマ『会場となった愛知県国際展示場を紹介する写真6枚』を作り上げるため、制限時間いっぱい会場内を走り回って撮影交渉を行い、撮影した写真を編集したそうです。

インタビューでは「初出場で金賞が受賞できてうれしかった。趣味で続けてきた写真撮影が、とても自信になってきた。」と目を輝かせ語ってくれました。

町ホームページ(かみのくにトピックス)にも記事を掲載していますので、ぜひご覧ください。



写真提供：函館高等支援学校

税を考える週間の各種行事にて本町のみなさんが表彰されました

国税庁では、国民の皆様には租税の意義や役割、税務行政に対する知識と理解を深めるため、1年を通じて租税に関する啓発活動を行うとともに、毎年11月11日から17日を「税を考える週間」として、講演会や説明会の開催、税に関する作文の表彰など、税について理解を深めるためのさまざまな行事を実施しています。

今年の行事では、1小学校と8名の方が表彰されました。このたびの受彰、おめでとうございます！

酒税の保全および酒類業組合などに
関する法律の実施協力に係る表彰

加賀 俊昭さん(字湯ノ岱)



平成18年5月に江差小売酒販組合の理事に就任後、平成25年5月に理事長に就任され、令和3年5月の退任まで組合役員として17年余にわたり組合運営の中心的役割を果たされました。

また、組合が実施団体として指定を受けている酒類販売管理研修の受講促進活動や酒類業組合の発展、酒税の保全または酒類行政の運営に対して高く貢献されました。

租税教育推進校表彰

上ノ国町立上ノ国小学校

小学生の税の書道表彰

江差税務署長賞

川口 恋さん(6年)

江差地方法人會會長賞

野崎 琉絆人さん(3年)

江差間税會會長賞

齊藤 悠真さん(4年)

能戸 琥太郎さん(5年)

齊藤 隼太郎さん(6年)



※写真提供
江差税務署

小学生の税の書道表彰

江差税務署長賞

久末 奈那さん(6年)

江差地方法人會會長賞

伊藤 杏奈さん(5年)

税に関する絵はがきコンクール

女性部會會長賞

久末 奈那さん(6年)



ご協力
ありがとうございました！



「届けよう、服のチカラ」プロジェクト

10月から11月までの約1か月間、上ノ国高校では「ユニクロ」や「GU」を運営する株式会社ファーストリテイリングと連携し、町民から不要となった服を集めて難民キャンプなどに寄付する「届けよう、服のチカラ」プロジェクトを行いました。

この事業は、服のリサイクルを通して高校生ができる社会貢献を知るほか、国際問題や環境問題に関心を持つことを目的として、KEEP(Kamiko English Education Project)に所属する生徒6名が実施しました。

今年は段ボール6箱分の服が集まり、生徒たちが仕分け作業をした後、11月30日に発送しました。

ご協力いただいた町民の皆さま、ありがとうございました。

1月は { 国民健康保険税 第7期分 } の納期の月です。
納期限内納付を！

納税には、確実に
便利な口座振替を！
財政課税務グループ